

すこやか長寿祭「藤枝大会」控え活動開始「裾野カローリングクラブ」

昨年、静岡県カローリング協会(会長:岡田行一氏)発足と同時に、裾野市と近隣の市にも呼びかけ「裾野カローリングクラブ」を立ち上げ、有志31名が裾野市民体育館で月1回の練習会を重ね、心と身体健康づくりに励んでいます。

この活動が軌道に乗った今年の3月に新型コロナウイルス感染症が国内でジワリジワリと増え続け、体育館が裾野市の指導により使用不可能となりました。

ステイホーム等で会員の心と身体健康を心配していましたが、7月9日コロナ感染症予防対策をしっかりと行い、予防対策を会員がしっかりと守ることを条件に、体育館の使用許可がありました。

4か月振りにみなさんが元気な姿を見せてくれ、楽しみに待っていた練習会を開催することが出来ました。

〈予防対策〉・体温測定・体調不良の時は参加をしない。

- ・参加者全員マスク着用
- ・入館時入口にてアルコールジェルで手の消毒
- ・体育館の窓を開け換気を十分に
- ・ソーシャルデスタンスの励行(1.5~2.0m)
- ・大声を出さない(応援時)。
- ・ジェットローラーのハンドル部の消毒(インングごとに)
- ・試合終了時、手の消毒実施

参加者全員が、安心してゲームに集中できる環境づくりを行いながら恒例の月例練習会を進めていきたいと、「裾野カローリングクラブ」は頑張っています。



[裾野カローリングクラブ](#)

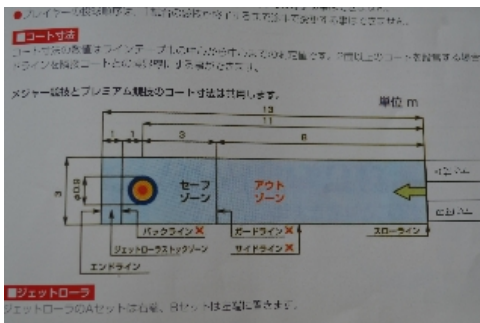


[感染予防アルコールジェル](#)

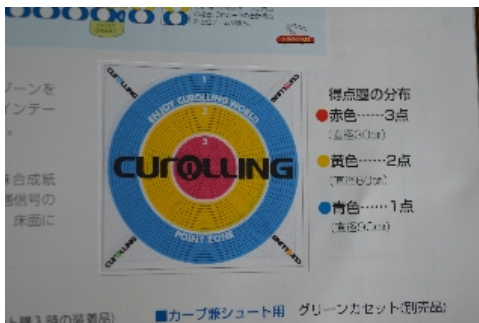
写真左は、全員マスクを着用して皆さんの笑顔はわかりませんが、マスクの下は全員の笑顔があふれており、4か月ステイホームで耐えてきた忍耐強さが喜びとなって表れていました。

今日の練習会は、31名の会員中21名の方が気持ちよい汗を流し競技を楽しんでくれました。

写真右は、投球の都度ジェットローラーのハンドルを消毒するアルコールジェルが、各レーンごとに設置されています。



[コート寸法](#)

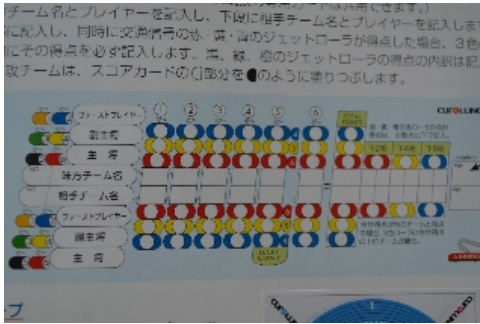


[ポイントゾーン](#)

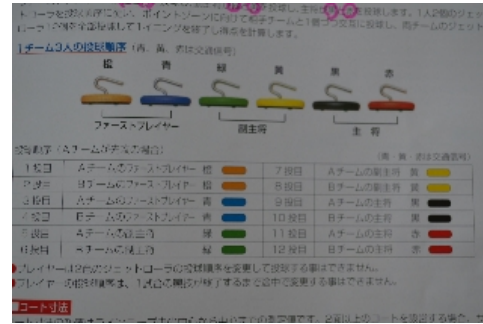
写真左のコート図に示されているようにスタートラインからポイントゾーン中心部までの距離は11mあります。

競技者は、11m先のポイントゾーンをめがけてジェットローラーを投球します。ポイントゾーンは94cm正方形、厚さ0.15mmの特殊合成紙からなり、標的となる円形は中心から赤(3点)、黄(2点)、青(1点)

の3色となっています。



スコアカード



投球順序

写真左は、競技で使用するスコアカード(1試合6イング)です。
 写真右は、1試合にA・B両チームの選手が投球するジェットローラーの色分けと、投球順序が記されています。

7/24すこやか長寿祭 藤枝大会に出場する裾野代表3チーム



すみれチーム



今泉主将投球

写真左「すみれチーム」です。写真右の投球者は今泉主将の奮闘姿です。
 昨年の第1回しずおか健康長寿財団理事長杯裾野大会では、静岡県4位の成績を納めており、近隣地区のカーリングクラブ練習会にも出向き、技術向上のための練習回数を重ねている熱心なチームです。



佐野Aチーム



土屋副主将投球

「裾野市佐野Aチーム」は、田形監督(写真左 向かって右側)を中心に仲良しグループの集まりです。
 写真右は、土屋副主将の投球ホームです。7月24日の藤枝大会では上位入賞を目指し頑張っています。



富士山っちチーム



安藤副主将投球

「富士山っちチーム」は、山下監督(写真左中央)を中心としたまとまりのある男性チームです。
 写真右は、副主将第一投球姿の安藤選手です。安藤選手は、しずおか健康長寿財団生きがい特派員として、県東部を駆け回り熟年者の活躍している姿をしっかりと取材しています。

藤枝大会に出場されない会員の方々も久しぶりに楽しんでプレイされていました。



8-1



8-2



9-1



9-2



10-1



10-2

カローリングは、子供から高齢者まで年齢、性別、体力に関係なく気軽に参加できるコミュニケーションスポーツとして競技人口が年々増えつつあります。
 裾野カローリングクラブも会員が増え続け、競技待ちをしている会員による応援がレーン横でよく見受けられますが、家族的雰囲気醸成されています。
 これからは人生100年時代に向かっていくにあたり、体力づくりも大切ですが、気軽に仲間とくつろげる場所があり体力づくりを楽しく行いながら心の健康づくりの出来る場づくりとして、皆さんに愛される裾野カローリングクラブを発展させていきたいと願っています。

取材：富士・富士宮・北駿地区担当 生きがい特派員 渡邊英機